

令和 8 年度 福井市地域おこし協力隊「ふくい移住アンバサダー」募集要項

■ 福井県福井市ってこんなところ

福井市は福井県北部に位置し、県庁所在市として県内最大の人口を有する都市です。

2024 年 3 月には北陸新幹線が福井まで延伸開業し、観光・ビジネス・移住促進など、さまざまな分野で新たな動きが生まれています。

さらに、「住みよさランキング 2025」において、福井市が全国総合 1 位を獲得。市民一人ひとりが幸福を実感できるまちづくりに、行政と地域が一体となって取り組んでいます。

■ 地域おこし協力隊の募集に至った背景

これまで福井市では、移住に対する金銭的・心理的な不安をやわらげ、移住へのハードルを下げる取組として、各種情報発信に加え、移住支援金やおためし移住体験の実施、こども医療費無償化、待機児童ゼロの実現など、さまざまな支援策を講じてきました。

福井の住みよさ、子育てのしやすさなどから、多くの方に福井市を選んでいただき移住していただいているが、全国の地方都市と同様に若年世代の東京をはじめとした大都市圏への流出は依然として大きく、人口は減少傾向にあります。

また、これまでの移住相談を行って中で、実際に地方へ移住するには“移住後の暮らしのイメージ”や“地域とのつながり”といった、制度だけでは解消しきれない心理的ハードルが残っているのではないかと考えられます。

そこで今回、「ふくい移住アンバサダー」を募集し、移住を考えている方や移住された方にさらに寄り添っていきたいと考えています。

■ 「ふくい移住アンバサダー」とは？

インフルエンサーではなく、移住を考えている方や移住された方と近い立場として、福井に興味を持つ方と福井をつなげ、移住・定住のハードルをそっと取り除く存在です。

【役割】

日常の交流や 自分らしい地域とのかかわり方を通じて築いた 人と人の関係性を使い 移住希望者の移住・定住に向けた心理的ハードルを取り除く

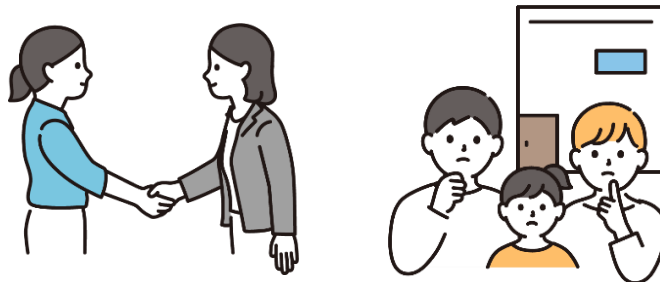
今は福井をよく知らなくても大丈夫です。“まずは自分が福井を好きになること”から始められる方を歓迎します。

移住を考えている方や移住された方にとって、福井が「知らない土地」から「自分の可能性を試せる場所」「帰ってきたい場所」「住み続けたい場所」といった人生の新しい選択肢になっていく一、その過程をともにかたちにしていける方をお待ちしています。

■ 具体的なミッション

移住検討者・移住者への相談支援

- ・ 移住前、移住後の相談に応じ、必要な情報の提供や助言。
- ・ 企業や地域団体等と連携し、不安の解消や定住を促す支援を実施。
- ・ 移住検討者に対し、現地案内の 企画・同行



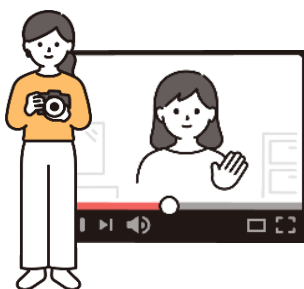
地域や関係団体との調整業務

- ・ おためし移住体験等の企画へのサポート・当日同行
- ・ 交流会やセミナー等の移住促進や定住につながるイベントの企画・立案



SNS を活用した情報発信

- ・ 福井市の魅力を定期的に配信
- ・ 地域の特徴を取り入れた動画の制作（動画は SNS 上で発信）
- ・ 都市部で開催される移住フェアに参加し、現地での相談対応



■ 募集内容

募集人員	1 名
活動地域	福井市全域 ※活動によっては市外での活動も行います。
職務内容	「ふくい移住アンバサダー」として、福井市の移住定住に係る業務を行います。 (1) 移住検討者からの相談・現地案内対応 (2) 移住検討者や定住者と地域・企業・関係団体等との関係構築および調整 (3) SNS や都市部での移住フェア等での情報発信 (4) その他 本市の移住・定住に資する活動
身 分	個人事業主として、福井市との間で <u>委託契約</u> を締結します。 ※市との雇用関係はありません。
契約期間	契約日から令和 9 年 3 月 31 日まで ※契約日は、令和 8 年 7 月 1 日より前の日とし、協議したうえで決定します。 ※年度ごとの契約とし、最初の契約の日から最長 3 年まで更新できます。 ※地域おこし協力隊としてふさわしくないと判断した場合は、契約期間中であっても契約を解除または契約を更新しないことがあります。
勤務時間	原則として定めはありません。 ※ただし、毎週開庁時間内に市職員との活動に関する打合せを行う予定です。
報 酬	月額：250,000 円 ※活動期間が 1 月に満たない場合は当該月の暦日数の日割りとしします。 ※当月分委託料は、翌月中に払い込みます。初月は委託料の支払いがないためご注意ください。
活動費	年間：1,500,000 円以内 ※隊員からの請求に応じて月額報酬に併せて払い込みます。 ※家賃の一部、車両燃料費の一部、活動旅費、外注費等、隊員の活動に必要と認められる経費については活動費から支出できますが、支出の可否については個別の内容により判断するため、市への事前確認が必要です。 ※事業計画書、実績報告書等の提出が必要となります。
社会保険	雇用保険には加入しません。健康保険、年金等は各自でご加入ください。
副 業	事前に協議の上、任期中の活動に支障のない範囲で行うことが可能です。 ※すでに副業を行っている場合は応募用紙に内容を明記してください。
住 居	住宅はご自身で契約をしていただきます。 ※物件の紹介や斡旋は行いませんが、地域の概要など一般的な情報について、お伝えできる範囲でご案内します。 ※引っ越しに係る費用、居住に要する生活用品、光熱水費等は自己負担になります。 ※家賃については、福井市職員の給与に関する条例（条例第 2 号）第 9 条の 2 に基づいて求められた額（最大：28,000 円/月）を活動費から支出することができます。
車 両	活動に必要な車両は、隊員が用意するものとします。 ※燃料費については、業務で使用したと認められる範囲で支給します。（車検、保険、整備費等は対象外です。）
募集要件	(1) 申込時点で三大都市圏及び都市地域等に在住し、着任までに住民票および生活拠点を福井市へ異動していただける方 ※ただし、これまで地域おこし協力隊として 2 年以上活動し、かつ委嘱を解かれてから 1 年以内の者はこの限りではない。

	(2) 応募時点で 20 歳以上 45 歳以下の方 (3) 普通自動車運転免許を持っている方 (4) 心身ともに健康で積極的に活動できる方 (5) 地方公務員法第 16 条に規定する一般職の職員の欠格条項に該当しない方
求める人材像	(1) 田舎で生活したい方 (2) 人と会話をすることが好きな方 (3) 円滑な人間関係を築き、協力して取り組める方 (4) イベントの企画・運営が好きな方 (5) SNS 等で情報発信（写真や動画の撮影・編集）ができる方 (6) パソコンの一般的な操作（メール、ワード、エクセル）ができる方 (7) 内外において、本市の名誉と信用を傷つけ、または本市の不利益となるような行為をしない方
応募手続	(1) 申込期間 令和 8 年 2 月 12 日（木）～令和 8 年 3 月 31 日（火） (2) 提出書類 ① 福井市地域おこし協力隊応募用紙（別添様式あり） ② 住民票抄本の写し ※令和 8 年 2 月 12 日以降に取得した現在の居住地为証明するもの 後日、原本の提出を求めますので保管してください ③ 運転免許証の写し (3) 提出先 末尾記載のアドレスへメールで提出してください。 件 名：令和 8 年度地域おこし協力隊応募（氏名）
選考方法	(1) 第 1 次選考（書類選考） 応募から 1 週間程度で第 2 次選考の決定または不採用を通知します。 (2) 第 2 次選考（面接選考） 4 月中旬頃にオンラインによる開催を予定しています。 面接から 1 週間程度で選考結果を通知します。
その他 （注意点）	SNS 投稿・写真・動画等の成果物に係る著作権は市に帰属します。 ※本人の実績紹介としての利用は妨げません。
参考 URL	福井市の地域おこし協力隊のホームページ https://www.city.fukui.lg.jp/kurasi/mati/tiiki/okoshi.html 福井市移住定住ポータルサイト「住まいるふくい」 https://www.city.fukui.lg.jp/iju/ 福井県地域おこしネットワーク※のホームページ https://fukui-local.net/ ※ 福井県内の地域おこし協力隊（0B・0G 含む）のネットワーク団体
応募先 問い合わせ先	〒910-8511 福井市大手3丁目10-1 福井市 移住定住交流課 担当：福岡、八木 TEL: (0776) 20-5514 MAIL: iju@city.fukui.lg.jp